

## 抗議文

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン閣下

貴国が行ったウクライナ侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、恒久平和を願う人々の願いを踏みにじる侵略行為であり、断じて容認することはできません。

また、大統領演説における発言で核兵器の使用を示唆したことは、私たち被爆国自治体の核兵器廃絶の願いを踏みにじるものであり、ここに厳重に抗議します。

今年1月に、ロシアを含む核保有5か国が発出した共同声明の中で、「核戦争に勝者はなく、決して核戦争をしてはならない」と世界に発信した矢先の発言であり、核兵器のない世界の実現に向け努力を続ける国際社会を大いに失望させる行為と言わざるを得ません。

貴国におかれましては、人々の尊い命と平和な暮らしを奪う行為を直ちに中止するとともに、一日も早く平和的解決を図られるよう強く求めます。

令和4年3月10日

日本国 広島県 熊野町 町長 三村裕史